

麻しん（はしか）の患者の発生について

令和 7 年 3 月 27 日（木）、川崎市内の病院から麻しんの届出がありました。当該患者については、川崎市保健所にて患者の行動や接触者について調査を実施しており、現時点で不特定多数の接触者につながる行動歴は確認されていません。

川崎市内における麻しん患者の発生は（令和 5 年 3 月 27 日から）約 2 年ぶりとなります。

【患者情報】

40 代 男性
予防接種歴：不明

【患者確定までの経過等】

3 月 13 日（木）ベトナムから帰国
3 月 22 日（土）**発症日** 発熱、咳
3 月 27 日（木）発疹出現
届出医療機関受診 **発生届**
市健康安全研究所の遺伝子検査の結果：麻しんウイルス陽性

【麻しん発生状況】 ※1 令和 7 年 3 月 27 日時点 ※2 暫定値 令和 7 年 3 月 19 日時点（国立感染症研究所）

	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
川崎市	0	0	0	1	0	1 ^{※1}
全国	10	6	6	28	45	32 ^{※2}

件

【市民の皆様へ】

- ・麻しんの感染力は非常に強いと言われています。（症状等は別添リーフレットを御参照下さい）
- ・麻しんの効果的な予防方法は、ワクチンの接種です。
- ・海外では麻しんが流行している地域があります。麻しんの免疫を十分に保有していない場合は、海外の流行地で過ごした後、潜伏期間（平均 10～12 日）を経て発病する可能性がありますので、御注意ください。
- ・麻しんを疑う症状が出た場合は、必ず事前に医療機関に連絡の上、受診してください。
- ・受診の際は、周囲の方に感染させないように、公共交通機関の利用を避けてください。

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、患者及び患者家族等については、本人等が特定されることがないように、格段の御配慮をお願いします。

《問合せ先》

川崎市健康福祉局保健医療政策部
感染症対策担当 小田
電話：044-200-2446

麻疹（はしか）に注意しましょう！！

平成27年3月に、WHO（西太平洋地域事務局）により、「日本は麻疹の排除状態である」ことが認定されましたが、現在、海外の流行国から持ち込まれたと考えられる患者さんの発生や、そこから国内に感染が広がった事例が報告されています。

- ◎海外渡航歴がない方も、国内で麻疹患者さんと接触することで感染します。
- ◎麻疹は感染力が強く、麻疹に免疫がない方が感染すると、ほぼ100%発症します。
- ◎麻疹は、発症する1日前から、他の人に感染させる力があるため、麻疹に免疫がない方は、公共の場所等で、気付かないうちに麻疹に感染している可能性があります。

麻疹とは？

◎症状

- 咳・鼻水・くしゃみ等の風邪様症状
- 38℃～39℃以上の発熱
- 発疹（いったん熱が下がった後、高熱と共に出現することが多い）

◎感染経路

- 空気感染、飛沫感染、接触感染

◎潜伏期間

- 7～18日（10～12日が一般的ですが、最長21日程度）

◎予防方法

- 麻疹含有ワクチンの接種



母子手帳などを確認し、り患歴やワクチン接種歴を確認しましょう！！麻疹に罹ったことがなく、ワクチン接種歴がない方は感染するリスクが高いです。
・確認できない方は、ワクチンの接種を検討して下さい。



麻疹が疑われる場合、必ず事前に電話をしてから医療機関を受診しましょう。なお、受診の際はマスクを着用し、公共交通機関等の利用を避けるようお願いいたします。（注：マスクをしても麻疹は感染力が高いため感染する可能性があります、御協力をお願いします）

マスクは麻疹に限らず、色々な感染症の予防に効果的です！
人混みでは積極的に着用しましょう。

お困りのことがありましたら、お住まいの住所地の区役所衛生課まで御相談ください。

感染症の相談・問合せ先（平日：月～金 8:30～12:00 13:00～17:00）			
川崎区役所衛生課	201-3223	幸区役所衛生課	556-6682
中原区役所衛生課	744-3280	高津区役所衛生課	861-3321
宮前区役所衛生課	856-3265	多摩区役所衛生課	935-3310
麻生区役所衛生課	965-5163		

令和7年3月更新